

保存版

日野市放課後子ども教室

ひのっち

登録・参加の手引き



日野市子ども部子育て課



～もくじ～

放課後子ども教室「ひのっち」とは

1 「ひのっち」のご案内

- どこでやっているの？
- いつやっているの？
- 「なつひの」について
- お金はかかるの？
- どうしたら参加できるの？
- 誰が参加できるの？
- どのように見守っているの？
- どんなことができるの？

2 「ひのっち」登録の方法

3 「ひのっち」参加のルール

- 「ひのっち」参加のしかたは？
- 「連絡カード」はどうしたらもらえるの？
- 「連絡カード」はどう使うの？
 - * 1年生用「水色の連絡カード」
 - * 「黄色の連絡カード」(通常のもの)
- 日々の参加はよく話し合ってから！
- 「ひのっち」で遊んでいて困ったことが起きたら？
- 持ってきてはいけないもの

4 こんなときは

- 「ひのっち」参加中のケガなどの対応は？
 - ① 保険について ② 保険適用の範囲
- 「ひのっち」を中止・休止するとき

5 「ひのっち」の問い合わせ・連絡先



事業の愛称『ひのっち』とは・・・

愛称を公募し、応募いただいた956件の愛称の中から、学校・行政・PTA・地域の代表等で構成される「放課後子どもプラン運営委員会」で決定しました。

「ひのっち」公認キャラクター「のっち」について

「ひのっち」に参加している子どもたち・「ひのっちパートナー」から応募のあった532点のキャラクターの中から、子ども達による投票で1位になったんだ！



放課後子ども教室「ひのっち」とは

放課後子ども教室「ひのっち」（以下「ひのっち」）は、平成19年6月より、すべての児童の放課後における安全・安心な居場所づくりとして、日野市が小学校施設を活用して実施している事業です。

「ひのっち」は、各「ひのっち」教室の総合的な調整を担う「ひのっちコーディネーター」、子どもたちの見守りを担う「ひのっちパートナー」、遊びやスポーツ、学び、文化体験等のプログラムを提供する「学習アドバイザー」といった地域ボランティアの方々の協力を得て、市役所にある「子育て課」が教育委員会や学校と連携を図りながら、運営・管理を行っています。

お問い合わせ等は、学校ではなく、市役所の子育て課または各「ひのっち受付教室」へお願いします。

参加にあたって、以下の項目を必ずご確認ください

- 1 「ひのっち」は地域ボランティアが見守るなか、子ども達が自由に過ごせる放課後の居場所を提供する事業です。専任の職員が育成・支援を行う学童クラブとは異なり、お子さんをお預かりする事業ではないため、個別対応はできません。（緊急時等を除く）
- 2 「ひのっち」へはお子さんと話し合っただけで自主的な意思をよく確認した上で、保護者の判断（決定と自己責任）で参加してください。
- 3 限られた人数で参加児童全体の見守りをおこなうため、特定の児童を重点的に見守ることはできません。お子さん1人での参加が困難と市が判断した場合は、保護者等が付き添いの上で参加してください。
- 4 「ひのっち」では個別の下校指導、下校時の付き添いや集団下校の対応は行いません。
- 5 発熱や咳・鼻水等の症状や体調がすぐれないときは、参加をお控えください。
「ひのっち」の受付時点で具合が悪い場合は、参加することはできません。参加中に具合が悪くなった場合は保護者に連絡しますので、速やかにお迎えをお願いします。
- 6 「ひのっち」参加中に、故意・または繰り返しの注意に従わず結果として施設や物品等を破損した場合、保護者へ修繕費用等を請求する場合があります。
- 7 「ひのっち」では参加中の子ども達の様子を撮影し、個人が特定されないよう加工をしたうえで、毎月発行の「ひのっちだより」や「広報ひの」など市の刊行物に掲載させていただくことがあります。
- 8 この「ひのっち登録・参加の手引き（保存版）」をご覧ください。事業の趣旨や参加・利用方法、注意事項等について十分に理解・了承したうえで、「ひのっち」に参加をしてください。

1. 「ひのっち」のご案内

どこでやっているの？

「ひのっち」は市内の小学校全校（17校）で、放課後の教室や校庭、体育館などを活動場所として実施しています。

いつやっているの？

実施日： 学期中の平日（月～金）の給食のある日

実施時間： 放課後になり次第～午後5時

上記のほか、学校行事などにより臨時休業や実施時間の変更をすることがあります。実施スケジュールや活動場所は、学校を通じて配られる「ひのっちだより」でお確かめください。なお、「ひのっちだより」は日野市のホームページでもご覧いただけます。

「なつひの」について

夏休み期間中は下記の期間で「なつひの」を実施しています。

- ・実施期間：7月の夏休み期間中の平日（詳細は別途お知らせします。）
- ・実施時間：午前8時30分～午後4時30分
※午前午後一日を通して参加する場合は、お弁当の持参をお願いします。

お金はかかるの？

登録、参加ともに無料です。

どうしたら参加できるの？

「ひのっち」に参加するには、事前の登録が必要です。電子申請した日から参加できます。登録方法は「2. 「ひのっち」登録の方法」をご覧ください。

1年生の4月の「ひのっち」への参加開始日は学校ごとに異なりますので、「ひのっちだより」4月号で確認してください。

誰が参加できるの？

市内在住・在学の小学生が対象です。

※学童クラブ在籍児は、学童クラブごとの「ひのっち」参加のルールにしたがって参加をしてください。

🐾 どのように見守っているの？

地域の大人として子どもたちを見守り育てていく意欲のある方に、「ひのっちパートナー」としてボランティアで見守りをお願いしています。各活動場所(教室や校庭など)1か所につき1人以上の「ひのっちパートナー」を配置して、参加しているお子さんを見守ります。

🐾 どんなことができるの？

教室、体育館、校庭など「ひのっち」の活動場所では、同級生や学年の異なる子どもたちと遊んだり、読書や宿題をしたりと、自由に過ごすことができます。
また「学習アドバイザー」による昔遊びや工作、スポーツなどのプログラムを実施しています。詳しくは、毎月発行する「ひのっちだより」をご覧ください。

《プログラムの例》



2. 「ひのっち」登録の方法

「ひのっち」に参加するには、あらかじめ登録書兼同意書の提出が必要です。
右記二次元コードより電子申請をお願いします。
電子申請のサイトへは、日野市のホームページからもアクセスできます。
インターネット環境がない方は、子育て課で手続きができます。

「ひのっち」
電子申請



「ひのっち」は一度登録をすると、小学校を卒業するまで有効です。
なお、当初の登録内容に変更がありましたら、変更後の内容で改めて登録が必要になります。

3. 「ひのっち」参加のルール

「ひのっち」参加のしかたは？

① ご家庭で参加について話し合う

↓ 登校前に「ひのっち」に参加することや帰る時刻などを、保護者とお子さんと話し合って確認してください。

② 学校の授業終了

↓ 授業終了後、放課後になり次第「ひのっち」に参加できます。
※一度家に帰ってからでも参加できます。（自転車での再登校はできません）

③ 「ひのっち受付教室」で受付をする

↓ ※1年生の一学期は、参加する際に必ず水色の連絡カードが必要となります。
「ひのっち」にはじめて参加する時は、「登録・参加の手引き」（保存版）にはさんである緑色の（仮）カードを持たせてください。「ひのっち」の受付で水色のカードと交換します。

④ 自由に楽しく過ごす

↓
⑤ 「ひのっち」受付教室で帰る手続きをする

↓
⑥ 家に帰る

「連絡カード」はどうやったらもらえるの？

「連絡カード」は、各「ひのっち受付教室」で配布しています。「ひのっち」参加時に、受付へお申し出ください。

新1年生が初めて「ひのっち」に参加する際には、この手引書に添付の「1年生用（仮）連絡カード」をご利用ください。無い場合には、「氏名」「クラス」「参加日」「帰る時間」「保護者の緊急連絡先」を記載したメモ書きで構いません。

「ひのっち受付教室」で登録が確認でき次第、水色の連絡カードと交換します。

黄色の連絡カードについて

黄色の連絡カードは、次のようなときに使います。

- * ご家庭で約束した下校時刻を確実に「ひのっち」に伝えたいとき（個別の下校指導は行いませんが、記入された時刻に「ひのっちパートナー」が声をかけるよう努めます。）
- * お子さんが参加したかどうかを確認したいとき（受付で確認し、スタンプを押してお返しします。）
- * その他、ご家族がお迎えに行くなど、受付教室に伝えたいことがあるとき

「ひのっち」連絡カード

小学校 年 組

ふりがな
名前



見本

※間違いを防ぐため、当日の予定のみご記入下さい。

月日	「ひのっち」を 出る時刻	保護者からの連絡	サイン X/OS	ひのっち 印
例 12/2	5:00	受付教室まで迎えに行きます。	☑	
✓	:			
✓	:			
✓	:			
✓	:			
✓	:			
✓	:			
✓	:			
✓	:			
✓	:			

「ひのっち」連絡カードは下記の場合に使用してください。

- ・ご家庭で約束した下校時刻を「ひのっち」に伝えたいとき
- ・お子さんが参加したかどうか確認したいとき
- ・ご家族がお迎えに行くなど、受付教室に伝えたいことがあるとき

※日付・時間の記入、保護者のサイン又は押印をお願いします。

お問い合わせ先：日南市 子育て課 地域児童支援 「ひのっち」担当
代表：042-585-1111（内線 7796）
直通：042-514-9579

🐾 日々の参加はよく話し合ってから！

「ひのっち」は、一旦帰宅しなくても放課後そのまま参加できます。「学校が終わっているのになかなか帰ってこない！」という心配をしないですむように、「ひのっち」に参加するかどうか、ご家庭で予め話し合ってください。

🐾 「ひのっち」で遊んでいて困ったことが起きたら？

「ひのっち」で遊んでいる時に、「ケガをした」「トイレが間に合わなかった」等困ったことが起きたときは、近くにいる「ひのっちパートナー」にすぐに声をかけるようにお子さんに伝えてください。



🐾 持ってきてはいけないもの

持ってきてはいけないものは、学校のルールに準じます。ゲームやお金など、学校のルールで持ってきてはいけないとされているものは、一度帰宅してから「ひのっち」に参加する場合でも、持ち込むことはできません。また、「ひのっち」参加中は携帯電話やクロムブックは使えませんのでカバンにしまってください。

4. こんなときは

事故や自然災害、近隣で事件が発生したときや不審者情報を受信したときなど非常事態発生時は、「ひのっち」でも学校の対応・避難と基本的に同様の対応をし、子どもたちが安全に下校できるようにします。

🐾 「ひのっち」参加中のケガなどの対応は？

「ひのっち」参加中のお子さんが、ケガをしたり体調を崩したりしたときは、学校とは別の事業です。そのため、「ひのっちパートナー」が応急処置を行い、事前に登録いただいた連絡先への電話連絡が原則となります。ただし、緊急を要する場合などには、学校と連携・協力して対応します。

なお医療機関にかかった場合、学校生活でのケガは学校の保険で対応となりますが、「ひのっち」参加中のケガは通常の保険診療となり、医療費自己負担（**子** 医療証・**親** 医療証の適用可）が発生します。

① 「ひのっち」での保険対応について

市では、「ひのっち」参加中のケガを補償の対象とする保険に加入しています。

通院した場合		入院した場合		死亡した場合
1～5日	5,000円	1～5日	20,000円	500万円
6～15日	20,000円	6～15日	60,000円	
16～30日	60,000円	16～30日	120,000円	
31～60日	90,000円	31～60日	180,000円	
61日以上	120,000円	61～90日	240,000円	
		91日以上	300,000円	

この保険は治療費を補てんするためのものではなく、市からの見舞金の性格を持つものです。ケガの内容によっては治療費が高額になる場合もありますので、ご家庭で保険に加入することをご検討ください。また、お子さんが他のお子さんにケガや器物などに損害を与えた場合に備えて、賠償責任保険等の加入をおすすめします。

「ひのっち」参加中に負ったケガで、お子さんが「ひのっちパートナー」に知らせずに帰宅し、後に痛み等の症状が出て医療機関を受診した際には、子育て課にお知らせください。

② 保険適用の範囲について

* 学校終了後、そのまま「ひのっち」に参加してから帰宅の場合

「ひのっち」受付から「ひのっち教室」を出るまでの間・・・「ひのっち」の保険適用
「ひのっち教室」を出て、帰宅するまでの間・・・学校の保険適用

* 学校終了後、一度帰宅してから「ひのっち」に参加の場合

学校から一度帰宅するまでの間・・・学校の保険適用
自宅から「ひのっち」に参加して帰宅するまでの間・・・「ひのっち」の保険適用

「ひのっち」を中止・休止するとき

不審者情報や風水害発生などによる緊急のとき

① 「ひのっち」開始前に、学校の対応が「引渡し・集団下校・一斉下校」となった場合、
「ひのっち」は実施しません。児童は下校することになります。
なお、急に中止となった場合は、C4th Home&Schoolでお知らせします。

② 「ひのっち」開始後（放課後）に、非常事態が発生した場合
情報確認を市役所子育て課で行い、「ひのっち」を中止するかどうかの決定をします。
状況によっては、お迎えをお願いすることがあります。

地震や火災があったとき

地震や火災が発生したときは、まず、学校の避難計画にしたがって避難します。

ただし、緊急事態である場合は、学校の対応に準じます。原則、保護者または保護者に代わる方のお迎えをお願いします。

なお、都内で震度5弱以上の地震が発生した場合には、保護者による児童の引き取りとします。
「ひのっち」からの連絡がなくても、速やかにお迎えをお願いします。

インフルエンザなどにより学級・学年閉鎖が発生したとき

学級・学年閉鎖になったクラスの児童は閉鎖期間中「ひのっち」に参加することはできません。

学級・学年閉鎖の状況によっては「ひのっち」の実施自体を休止することがありますので、予めご了承ください。

休止のお知らせは、C4th Home&Schoolで配信します。

5. 「ひのっち」の問い合わせ・連絡先

ひのっち受付教室	電話番号
一小ひのっち	080-3430-5644
豊田小ひのっち	080-3430-5645
三小ひのっち	080-3430-5650
四小ひのっち	080-3430-5652
五小ひのっち	080-3430-5653
六小ひのっち	080-3430-5654
潤徳小ひのっち	080-3430-5656
平山小ひのっち	080-3430-5657
八小ひのっち	080-3430-5659
滝合小ひのっち	080-3430-5661
七小ひのっち	080-3430-5663
南平小ひのっち	080-3430-5664
旭が丘小ひのっち	080-3430-5665
東光寺小ひのっち	080-3430-5666
仲田小ひのっち	080-3430-5672
夢が丘小ひのっち	080-3430-5673
七生緑小ひのっち	080-3430-5668

※上記「ひのっち受付教室」の連絡先は、実施時間以外はつながりません。

※学校へのお問合せはご遠慮ください。

※ケガなどがあった場合に「ひのっち受付教室」からお電話をする場合があります。

あらかじめ、お子さんの登録先の「ひのっち受付教室」の電話番号の登録をお願いします。

「ひのっち」パートナー募集中！

「ひのっちパートナー」とは、

放課後の小学校で、子ども達が遊んだり学んだりする環境が提供できるように、参加児童の見守りを行うボランティアスタッフです。

子ども達の成長を一緒に応援できるパートナーさんを募集しています。

裏面連絡先に、お電話か電子メールをください。





のっち プロフィール

柴犬の男の子。
絵を描いたり、工作が大好き！
いつも「工作セット」を
バッグに入れて持ち歩いているよ～

問い合わせ・連絡先

日野市 子ども部 子育て課 地域青少年係 「ひのっち」担当
所在地：日野市神明 1 丁目 13 番地の 2 「みらいく」1 階
電 話： 042-514-8579 (直通)
042-585-1111 (代表) 内線 7796
FAX： 042-586-1855
E-Mail： jdouf@city.hino.lg.jp